

「IT-FRENS」と「Colins」との連携について

平成24年5月16日

このたび、当社は国土交通省港湾局と連携し、鉄道コンテナ輸送の基幹システムである「IT-FRENS」と同局が運営するコンテナ物流サービス「Colins」*とのシステム接続を行います。鉄道と海上を結ぶシステム接続は、今回が初めてであり、「コンテナ位置情報」をリアルタイムで把握できますので、利便性が著しく向上します。

1. 対象貨物

当面は、博多港～上海港間を結ぶ「上海スーパーエクスプレス（SSE）」を利用し、国内は鉄道により輸送される輸出入コンテナ貨物が対象となります。

当該接続により、上海港～博多港～福岡貨物ターミナル駅～国内発着駅までの位置情報を相互に照会することが可能となります。

2. 連携の効果

すでに国内輸送で高い評価を受けている「IT-FRENS」の貨物追跡システムが“国際物流”でも取り上げられ、「認知度」が一層向上し、従前から取り組んで来た「SEA&RAILサービス」の利用促進に繋がります。

3. 開始時期

平成24年5月22日（火）

※ 「Container Logistics Information Service」の略。港湾のターミナルオペレーター、荷主、海貨事業者、運送事業者等の関係事業者間でコンテナ物流情報を共有するためのウェブサイト。